「演劇でつながろう」

一般社団法人日本演出者協会 理事長　和田喜夫

日韓の演劇の統括団体が企画することで、より多くの方と日韓の文化交流を深められるのではと願い2014年より始めたこの事業も今年で３回目を迎えます。次代を担う若者たちの交流によって新たな関係が生まれると確信しての事業です。昨年は日韓国交正常化50周年ということでさらなる親密な交流が生まれることを期待しましたが、政治的な問題で大きな交流事業が行われませんでした。とても残念です。今回は“若手演出家コンクール”最終審査と同時の下北沢での開催としました。皆様のご来場を心よりお待ちしています。

「メビウスの輪のように」

演出　イ・ウンジン

煉獄という空間は、心の監獄でもある。自分が受けた傷、相手に与えた傷を何度も何度も繰り返す場所だ。煉獄に閉じ込められ、凄まじい愛と復讐の後遺症に悩まされている男女が、憤怒と非難の循環を延々と繰り返すうちに、自分が犯した罪、自分という存在、相手の姿が違うものに変わっていき、別の意味を持ち始め、次の段階に進んだかと思うと、また元に戻る…。煉獄は残忍で寛大だ。死ぬ程つらく、死なない程度に正当化される。その矛盾に耐えられず、お互いをののしり、自分自身を踏みつける。どうすれば抜け出すことができるのだろうか？まるでそんなことは経験しなかったかのように。

日本の観客の皆様にお会いするのを楽しみにしております。

【イ・ウンジン プロフィール】

演出家、仮面デザイナー、俳優。主な作品に「コミカル幻想劇『鼻』」、「外套―華やかで喜ばしい客」、「シェイクスピア宿屋」、「私の鼻をみつけてください」などがある。仮面やオブジェを駆使した、身体性の豊かな舞台表現を得意とする。人間の本質に切り込む鋭い考察に定評がある。

作品紹介

『王女メディア』をモチーフに書かれた、チリ出身の劇作家アリエル・ドーフマンの作品。天国と地獄の間にあり罪を浄化する場所「煉獄」で、男女がお互いの犯した罪を尋問し合う。尋問する側は相手を知っているが、される側は相手の正体を知らない。凄まじい愛と復讐の連鎖、巡り続ける時空間で、次の新しい「生」を受けるためには、お互いを救わなければならないという矛盾に直面する。

【劇団ババサーカス プロフィール】

2011年春、演出家兼俳優シム・ジェウクとイ・ウンジンを中心に結成。物語を通じて、人間の本性と人間が属している社会の本質について問いかけ、舞台という空間の中で、仮面やオブジェ、役者の強烈な身体言語を用いて、多様な形式と演劇性を探す事を目標に歩き続ける。危険を冒し、慎重な姿勢で一歩一歩前に進んでいく綱渡りの曲芸師のように…。

受賞歴：第35回ソウル演劇祭未来へ羽ばたけにて、俳優チェ・ジャヨンが演技賞受賞（コミック幻想劇　鼻）、創作スタジオ運営事業選定、優秀賞受賞等。

http://blog.naver.com/babacircus

＜韓国スタッフ＞

脚色・演出：イ・ウンジン
出演：チェ・ジャヨン、ユ・シウン、チェ・ジュヒョン、キム・ジス、キム・スンギ、ハン・ドンワン
制作監督：チェ・ブホン、キム・ソンテ
演技監督：シム・ジェウク
舞台デザイン：イ・ユンス
音響デザイン：ユン・ソクド
照明デザイン：ハン・ウォンギュン (プロジェクトチーム 2H)
ボイストレーニング：ホン・ペヨン
Contact Movement 指導：リュ・ジヌク、ユ・ソヒ
演出助手：イ・ウンジ
企画：ノ・ハヨン

＜日本スタッフ＞

舞台監督：小野八着+吉成生子
音響協力：寺沢信
照明協力：株式会社ラセンス
実行委員：大西一郎、小林七緒、シライケイタ、西沢栄治、流山児祥、和田喜夫
日本語通訳・字幕：洪明花
スタッフ：阿萬由美、荒川貴代、上田郁子、齊藤由夏

チェ・ジャヨン

ユ・シウン

チェ・ジュヒョン

キム・ジス

キム・スンギ

ハン・ドンワン

■日韓演劇作品交流プロジェクト“演劇でつながろう”について

ソウル演劇協会主催「ソウル演劇祭の次世代の演出家展部門 未来へ羽ばたけ」と、日本演出者協会による「若手演出家コンクール」のそれぞれの最優秀受賞作品を、お互いの国で交換上演する。韓国ではソウル演劇祭で上演される。

日韓演劇作品交流プロジェクト“演劇でつながろう”
ソウル演劇祭参加（2016年5月6～8日予定）

弦巻楽団「四月になれば彼女は彼は」

作・演出：弦巻啓太

※詳細については、事務局までお問い合せ下さい。

2014年

日本
劇団チョコレートケーキ　ソウル演劇祭招聘公演
「親愛なる我が総統」
脚本：古川健（劇団チョコレートケーキ）
演出：日澤雄介（劇団チョコレートケーキ）
日程：2014年4月25日（金）～27日（日）
劇場：芸術空間ＳＭ劇場（ソウル大学路）

韓国
劇団可変（カビョン）
「無惨なメディアの詩」
脚本：キム・ヒョンソン
演出：イ・ソング
日程：2014年3月27日（木）～30日（日）
劇場：タイニイアリス

2015年

日本
CHAiroiPLIN　ソウル演劇祭招聘公演
「FRIEND～踊る戯曲1～」
原作：安部公房『友達』
構成・演出・振付：スズキ拓朗
日程：2015年4月24日（金）～26日（日）
劇場：芸術空間ＳＭ劇場（ソウル大学路）

韓国
劇団昌世（チャンセ）
「雪害木（ソレモク）」
作・演出：ペク・ソギョン
日程：2015年4月2日（木）～5日（日）
劇場：タイニイアリス

■ソウル演劇祭（韓国）について

1977年に大韓民国演劇祭として出発したソウル演劇祭は、毎年4月から5月までの一ヶ月間に渡り開催される、韓国の代表的な演劇祭である。国内の演劇の流れを一目で読み取る事ができる「公式参加作品」部門や、新進演出家の作品を通じて、演劇界の方向を見通す事のできる「未来へ羽ばたけ」部門などで構成されている。今年で36回を迎え、水準の高い演劇を通じて、公演芸術の活性化の場として、ソウル演劇のみならず韓国演劇の発展に寄与している。

◎一般社団法人日本演出者協会
全国約650名の演出家が加入する団体。東京だけでなく地方での演劇活動支援など、演劇活性化のための様々な事業を開催している。

◎ソウル演劇協会
約6,000名の演劇人が加入する「韓国演劇協会」のソウル支部。
会員数の過半数がソウルで演劇活動を行っているため、「ソウル演劇協会」として独立した団体。